

結成30周年記念

マイ・ハート弦楽四重奏団 ひろしま

We love the EARTH from HIROSHIMA
in みよし

第2ヴァイオリン
釋 伸司



第1ヴァイオリン
辻井 淳



チロ
松岡 陽平



ヴィオラ
沖田 孝司



ソプラノ
澁川 萌

2025年 1月12日[日] 14:00開演 (13:30開場)

【会場】 三次市民ホールきりり

プログラム

モーツァルト：弦楽四重奏曲第19番ハ長調K.465「不協和音」(1785年)

ウーベルン：弦楽四重奏のための緩徐楽章[Langsamer Satz](1905年)

「マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま」からの贈り物

沖田孝司：「We love the EARTH from HIROSHIMA」

入場料
全席自由

一般 / 2,000円 学生 / 1,000円
[当日/各500円up]

※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット販売

- 三次市民ホールきりり、サングリーン
- ローソンチケット/Lコード：62387

お問合せ

「マイ・ハート・コンサート」推進委員会
TEL 090-7131-3491

主催 / 「マイ・ハート・コンサート」推進委員会

後援 / 三次市、三次市教育委員会、三次市議会、三次市社会福祉協議会、三次ケーブルビジョン、三次法人会、三次シニアライオンズクラブ、三良坂ライオンズクラブ、三次ロータリークラブ、三次中央ロータリークラブ、吉舎ロータリークラブ、国際ソロプチミスト三次、三次青年会議所、広島県立三次高等学校同窓会

協力 / 三次商工会議所、広島経済同友会備北支部、三次広域商工会、三次国際交流協会、三次市観光推進機構

マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま

ヴァイオリン奏者の沖田孝司が中心となり結成された弦楽四重奏団。本拠地は広島。1995年より、ひとりひとりの心・想いを環(つな)ごうという「マイ・ハート・コンサート」を開始し、現在までに広島県内全23市町、県外11都府県21市町にて開催と「マイ・ハート」の波が徐々に拡大しており、それぞれが多面で活躍中の腕達者な気の置けない仲間である。現在の活動としては年間約20回に及ぶコンサートに出演。結成10周年という一つの節目として2006年には「マイ・ハート弦楽四重奏団10th Anniversary」と題し、東京・京都・西宮・広島・三次にて記念コンサートを開催し好評を博す。これまでに、ベートーヴェン・ドヴォルザークを収録したデビューアルバム、モーツァルト・シューベルトを収録したセカンドアルバム、マイ・ハート弦楽四重奏団と藤井由美(ピアノ)の共演により大澤壽人作品を収録した「大澤壽人の室内楽」、及び、ドヴォルザーク・コルンゴルトのピアノ五重奏曲を収録した「ピアノ五重奏」(「TYL サポート・プログラム」対象CD)、マイ・ハート弦楽四重奏団を中心に結成されたマイ・ハート室内オーケストラにより、ヴィヴァルディ・バッハを収録したデビューアルバム、ベートーヴェン・コルンゴルト(日本初録音)の弦楽四重奏曲を収録した「ウィーンの風」、マイ・ハート弦楽八重奏団(マイ・ハート弦楽四重奏団+仲間たち)により、メンデルスゾーン・エネスク(日本初録音)の弦楽八重奏曲を収録した「Octet」、そして2016年7月、シューベルトとラヴェルを収録した結成20周年記念アルバム「The My Heart」(「レコード芸術」2016年10月号新譜月評にて「準特選」選出)リリースに至る。また、2007年11月に開始した、広島県内全23市町を30コンサートで巡る「マイ・ハート「1ノート・1コイン」コンサート」は2013年10月で完結。2015年10月、広島市にて結成・活動開始20周年記念コンサートを開催し、2016年には記念アルバムリリースとともに、東京・名古屋・京都・広島・岡山にて記念コンサートを開催。2018年3月、本拠地である広島市より、沖田孝司(ヴァイオリン)が広島市特任大使「ひろしま文化大使」委嘱を受け就任し、「マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま」に改名。2019年1月、第9弾CD「マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま「What is a String Quartet?」」をリリース。2023年よりチェリスト松岡陽平が参加。結成30周年となる2025年には、記念事業として、3月、ヨーロッパ3か国(ドイツ・チェコ・オーストリア)6都市にてのコンサート、秋には第10弾となる記念CD(2枚組)をリリース予定。また、2025年を再スタートとして、広島県内全23市町縦断コンサート、日本国内全47都道府県縦断コンサートを推進。2023年、音楽評論家の池田卓夫氏が、唯一無二の「マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま」の演奏スタイルを「田」の字型と命名。自分たちの「言葉」で、自分たちの「音楽」を奏でる稀少な弦楽四重奏団であり、広島のみならず日本国内外において今後の動向・活躍が多いに期待されている。



ファーストヴァイオリン
つじい じゅん
辻井 淳

1959年生まれ。東京芸術大学附属高校を経て、東京芸術大学を卒業。ドイツ国立シュトゥットガルト音楽大学留学。元京都市交響楽団コンサートマスター。第50回日本音楽コンクールヴァイオリン部門第2位。ヴァイオリンを久保田良作、亀山絹子、山岡耕彦、田中千香士、ヴォルフガング・ミュラーの各氏に師事。

岡耕彦、田中千香士、ヴォルフガング・ミュラーの各氏に師事。



セカンドヴァイオリン
しゃく しんじ
釋 伸司

1959年生まれ。京都市立芸術大学卒業。元テレマ室内管弦楽団コンサートマスター。ヴァイオリンを吉村淑子、亀田美佐子、岩淵龍太郎、徳永二男、ゲルハルト・ボッセ、サイモン・スタンダージの各氏に師事。



ヴァイオリン
おきた たかし
沖田 孝司

1958年生まれ。東京音楽大学、ドイツ国立デトモルト音楽大学卒業。元ドルトムント市立フィルハーモニーオーケストラ(ドイツ)団員。ヴァイオリンを今井信子、田中あや、キム・カシュカシアン、トーマス・リーブル、ライナー・モーク、ルーカス・ダヴィッドの各氏に師事。「マイ・ハート・コンサート」代表。

。「マイ・ハート・コンサート」代表。



チェロ
まつおか ようへい
松岡 陽平

1957年生まれ。東京芸術大学附属高校卒業。桐朋学園音楽科ディプロマコース中退。東京ゾリステン首席奏者を経て、元東京都交響楽団副首席奏者。現在、岡山フィルハーモニック管弦楽団特別首席奏者。チェロを西田毅夫、中島隆久、堀江泰氏、青木十良の各氏に師事。

青木十良の各氏に師事。



マイ・ハート弦楽四重奏団デビュー
(IE-3001)
ドヴォルザーク
弦楽四重奏曲第12番ハ長調
「アメリカ」op.96(1893)
ベートーヴェン
弦楽四重奏曲第9番ハ長調
「ラズモフスキー 第3番」op.59-3(1806)



マイ・ハート弦楽四重奏団セカンド
(IE-3002)
モーツァルト
弦楽四重奏曲第17番変ロ長調
「狩」K.458(1784)
シューベルト
弦楽四重奏曲第13番イ短調
「ロザムンデ」D.804(1824)



「大澤壽人の室内楽」
(IE-3003)
マイ・ハート弦楽四重奏団+藤井由美(ピアノ)
大澤壽人
ピアノ五重奏曲
(1933.3.19/BOSTON)
ピアノ三重奏曲二短調
(1931/G.SCHIRMER INC.NEWYORK)



「ピアノ五重奏」
(IE-3004)
マイ・ハート弦楽四重奏団+藤井由美(ピアノ)
ドヴォルザーク
ピアノ五重奏曲イ長調op.81(1887)
コルンゴルト
ピアノ五重奏曲ホ長調op.15(1920)



「ウィーンの風」
(IE-3005)
ベートーヴェン
弦楽四重奏曲第15番イ短調
op.132(1825)
コルンゴルト
弦楽四重奏曲第2番変ホ長調
op.26(1933)



「Octet」
(TKC-202)
マイ・ハート弦楽八重奏団
メンデルスゾーン
弦楽八重奏曲変ホ長調op.20(1825)
エネスク
弦楽八重奏曲ハ長調op.7(1900)



「The My Heart」
(TKC-203)
シューベルト
弦楽四重奏曲第14番二短調「死と乙女」
D810(1824)
ラヴェル
弦楽四重奏曲へ長調(1902~1903)



マイ・ハート室内オーケストラデビュー
(IE-4001)
ヴィヴァルディ
ヴァイオリン協奏曲集「四季」op.8-1~4(1725)
バッハ
ヴァイオリン協奏曲第2番ホ長調 BWV1042



「What is a String Quartet?」
(IE-3006)
13曲の小品を収録。あの名曲、あのメロディーを
「マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま」が
演奏したなら…。